

# 令和3年度 公益財団法人いのちの森文化財団 事業報告書

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

## 健康社会教育事業（講座・講演・フォーラムの開催）

コロナ禍により「心の探求」「気功」2回、「直視力養成講座」2回を開催した。マインドフルネスは中止とし気功の1回目の講師を中健次郎氏から宮崎姿菜子氏に変更し開催した。

### 1. 高齢者の生きがい創造・青少年育成事業

令和3年度も基金を募りながら、高齢者の生きがい創造および青少年育成のためのシェアハウス施設の設立の準備を進め、建設予定地の整備を行った。

4年度は施設建設に向けて引き続き高齢者の生きがい創造基金を募る。

## 文化事業（ワークショップ）すべて中止とした。

### 予定していた事業は以下のとおり

生体エネルギーと心の仕組み、日本文化の源流を訪ねるワークショップ

#### 1. 芸術文化講座—登り窯づくり・陶芸教室——中止

講師 安和守政先生、安和郁子先生（陶芸家）

#### 2. 日本食文化講座—みそづくり・郷土料理体験講座——中止

講師 塩澤研一（いのちの森文化財団副代表理事）

近隣の幼稚園と協力し、みそづくり体験講座や自然農園体験講座。

#### 3. 日本食文化講座—地元食文化の育成——中止

信州スローフード協会と協力し、野沢菜漬けづくり体験講座・生産者の交流会など信州の伝統食文化の学ぶ

#### 4. はた織り体験講座——中止

講師 未定

はた織り機を使用した手織りでの織物を織る体験講座（さおり織りの機織り機を2台取得済み）

## 青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

### 1. いのちの森青少年育成公開講座（外部講師の招聘を取りやめ、代表理事、副代表理事による講義を中心に開催した）

またかつてNHKで放映されたアニメーション「未来少年コナン」全16巻を毎週鑑賞し、ディスカッションを通して「生き方、働き方」の学びを深める学習を行った。

### 2. 自然環境講座 2回（5月～10月）12回

飯綱高原山野草観察会、採集、保存、加工について講座と実践を行い山野草と環境についての学びを深めた。

講師 塩澤研一（いのちの森文化財団副代表理事）

また地域の清掃活動にも参加し、地域との交流を深めた。

### 3. コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

信州に自生する植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催した。

#### 4. リーダーシップセミナー 随時開催した。

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）  
青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習

#### 5. 東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被災地である福島県南相馬市の保育園などを中心に、飯綱高原の自然農法野菜を支援物資としてお届けした。支援額は155,000円。

#### 6. 青少年育成基金事業

音楽堂の環境整備事業を中心に行い、映像が昼間に於いても上映できるようにした。  
映像は環境保全を中心に活動している白鳥哲監督の作品上映を主として行い、同監督の許可を得て「白鳥哲シネマ」と命名した。また音楽教育の一環として喜多郎コンサートを5月と8月に開催した。

#### 自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動としてオンラインによるカウンセリングを毎週4回開催した。

相談者：塩澤みどり(当財団代表理事・心理教育カウンセラー)他

アドバイザー医師：井上弘寿(いのちの森クリニック院長、精神科医師、信濃病院)

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

3年度は家族カウンセリングとしての開催も行い家族関係の改善に努めた。

#### 情報提供事業（精神医学・心理学を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

##### 1. いのちの森通信の発行

年2回 5,000部 A3版 4pの発行の予定であったが1回の発行にとどまった。

執筆 井上弘寿(精神科医・信濃病院)、川野泰周(精神科医・禅僧)、塩澤研一(公益財団法人いのちの森文化財団)

#### 会議の開催

令和3年度は2月3日第28回理事会、2月20日第16回評議員会、第29回理事会、12月22日第30回理事会を開催した。